

会報 「ナイ・ポの夢」

東区苗穂連合町内会だより

サプライズもありました 苗穂連合町内会ふれあい運動会

8月28日(日)に、第43回苗穂連合町内会ふれあい運動会が、苗穂グリーン公園(北8条東19丁目)で開催されました。雲ひとつない青空が広がる運動会日和に恵まれ、予定どおり午前9時に開会式が始まりました。まず、主催者を代表して八田連合町内会長があいさつ、続いて、来賓の津坂東区市民部長、大石苗穂小学校長から祝辞をいただきました。次に、本町小学校と苗穂小学校のお子さん2人が元気に選手宣誓、北風子ども会のお子さん2人に合わせて参加者全員で準備体操を行って体をほぐし、いよいよ競技が開始されました。

最初の種目は、小中学生の障害物競走です。号砲一発、元気よくスタートした子どもたちは、ブルーシートなどの障害物をくぐり抜けてゴールを目指しました。2番目の種目は、成人男女の「たんかで急げ!」です。4人が心をひとつにして、担架に乗った人を落とさないように運びます。今年は、座った姿勢で乗ることができる「いすたんか」を使ったので、乗っている人は昨年より楽だったかも知れませんね。

熱戦が続くなかで、プログラムは次々に進んでいきましたが、5番目の種目が行われているときに、嬉しいサプライズがありました。秋元克広札幌市長が応援のために会場を訪ねてくださったのです。予定にない市長の来訪に、会場の皆さんは大喜びでした。秋元市長は、ごあいさつのあとしばらく競技を観戦されてから、次の会合にご出席のため会場を後にされました。お忙しい中を、本当にありがとうございました。

素晴らしい天気のもと、競技は最後まで順調に進みました。参加者全員でおにぎりや味噌汁のお昼ごはんを食べたあと、恒例のビンゴゲームで大いに盛り上がり、今年のふれあい運動会は幕を閉じました。

東区苗穂連合町内会

発行責任者：八田力

事務所：東区苗穂町3丁目3-45

苗穂東まちづくりセンター内

TEL 742-4427

FAX 743-0922



苗穂連合町内会定期総会・地区交流会を開催

5月27日(金)に、平成28年度苗穂連合町内会定期総会・地区交流会が、苗穂・本町地区センターで開催されました。

総会では、議長に昇苗町内会の安保会長を選出した後、平成27年度の事業報告と決算報告、平成28年度の事業計画と予算案、平成28年度から2年間の役員人事案などが審議され、すべての案件が原案どおり承認されました。

総会終了後に開催された交流会には、各町内会・自治会から選出された代議員と来賓を合わせて85名の方が出席しま

した。引き続き会長職を担われることとなった八田連合町内会長から「連合町内会の活動は福祉、環境、防災、防犯など多方面にわたり、地域の皆様の日々の生活と深く関わっています。単位町内会や関係団体の方々と力を合わせて、皆様の暮らしと地域の一層の発展のために尽力してまいります。」との決意が語られました。来賓の木下東区長からは、苗穂地区が地域を挙げて熱心にまちづくりに取り組んでいるとの評価とともに「地域の力と区役所が連携し、東区に住んで良かったと実感できるまちづくりに共に取り組んでまいりたいと考えています。」とのご挨拶がありました。

また、長期にわたって町内会活動に従事され、地域の発展に貢献された8名の方に東区長感謝状が、10名の方に苗穂連合町内会長表彰状が贈られました。受賞者の皆様、本当におめでとうございます。



交通安全旗波作戦を実施

7月1日(金)に、本年度2回目の交通安全街頭啓発“旗波作戦”が実施されました。この街頭啓発は、苗穂地区の幹線道路である北13条通、苗穂丘珠通、北8条通を結ぶ2.7kmの間に、旗の波、人の波を作って交通安全を訴える、苗穂連合町内会と苗穂地区交通安全運動推進委員会など交通安全5団体が合同で実施している行事です。毎年5月と7月に行われています。



この日は、薄曇りの蒸し暑い日でしたが、午後1時から約40分間にわたって町内会や関係団体、地元企業の方など合わせて150名を超える皆さんが、肩から交通安全のタスキをかけ手に小旗を持って沿道に並び、ドライバーや歩行者に交通安全を呼び掛けました。木下東区長、鈴木東警察署長も激励に駆けつけてくださり、「お疲れさまです」「よろしく願います」などと声を掛けながら参加者を労っていました。

苗穂小学校の児童が田植えを体験



6月8日(水)に、苗穂小学校の5年生とすずかけ学級の児童83名が、総合的な学習の時間の授業で田植えを体験学習しました。この日は、苗穂地区の福祉のまちづくりネットワーク支援事業の一環として、苗穂東地区福祉のまち推進センター(通称：苗穂福祉ふれあいテン)、苗穂連合町内会女性部、苗穂東地区民生委員・児童委員協議会の方々12名が授業をサポートしました。

子どもたちは2グループに分かれ、サッポロさとらんどに向かいました。さとらんど職員からお米の話や田植えの仕方などを教わったあと、恐る恐る田んぼの中へ。ほとんどの子どもにとって初経験の田植えです。ヌルヌルした泥の感触に思わず悲鳴を上げる子もいましたがすぐに慣れて、楽しそうに1人35本ずつのイネの苗を植えていました。秋には稲刈りも行います。

苗穂地区の福祉のまちづくりネットワーク支援事業では、東光小学校と本町小学校の田植え、稲刈りもサポートしています。



第21回 レインボーサマーフェスティバル 今年も晴天に恵まれ賑やかに開催



8月6日(土)、7日(日)の2日間、苗穂グリーン公園を会場に、苗穂連合町内会が主催するレインボーサマーフェスティバルが開かれました。このお祭りは、今回で21回目となる苗穂地区最大の行事です。会場の設営や撤収、出店の運営やイベントの進行、会場整理などを地域の皆さんが自ら行う手作りのお祭りです。会場には、紅白幕で飾られた舞台や盆踊りのやぐらが建ち、焼き鳥やおでん、焼きそばなどの出店がずらりと並び、心躍る華やかな雰囲気があります。スーパーボールすくいやくじ引きなどが楽しい縁日、射的や綿あめのコーナーも店を出し、子どもたちで大繁盛です。昨年に続き、今年も2日とも青空が広がる夏らしい天気にも恵まれ、たくさんの人出で賑わいました。

初日には木下東区長をはじめ多くの来賓もお見えになり、お祭りに華を添えてくださいました。

舞台では連日、民謡やダンスの発表、生バンドの演奏などが繰り広げられ、また、子どもや大人の盆踊り、よさこいソーランの演舞もあって会場は大いに盛り上がりました。フェスティバルの最後を飾るのは、恒例のお楽しみ抽選会です。今年も、当選者の名前が読み上げられるたびに、大きな歓声が上がっていました。



北海道遺産「札幌苗穂地区の工場・記念館群」のひとつ

大正時代に建てられたレンガ造りの工場棟～福山醸造株式会社



苗穂町2丁目にある福山醸造(株)は、ご存知のとおりトモエ印で知られた醤油や味噌のメーカーです。福山醸造と苗穂の関係は古く、大正7年(1918年)に良質な伏流水に恵まれたこの地に第2工場を建設したことに始まります。昭和10年(1935年)には本店機能も苗穂に移り、現在に至っています。この大正時代に建てられたレンガ造りの工場1棟では、今も「トモエ醤油」が生産されています。

平成16年、この福山醸造とサッポロビール博物館、北海道鉄道技術館、雪印乳業史料館(現・雪印メグミルク酪農と乳の歴史館)が「札幌苗穂地区の工場・記念館群」として北海道遺産に選定されました。現役で動き続けるレンガ造りの工場棟は、産業のまちとして発展を続けた苗穂の歴史を語ってくれる証言者でもあるのです。

10名以上の団体から見学が可能です。事前の申し込みが必要です。詳しくは 011-711-8181 にお問い合わせください。



ジンギスカン 美味しかったですよ 苗穂グリーン公園で野外レクを楽しみました



7月23日(土)に、小学生までの子どもと保護者を対象にした野外レクが、苗穂グリーン公園で行われました。この行事は、苗穂連合町内会の青少年育成部の主催で、暑い夏のひとときレクリエーションを楽しみながら、学区や学年を跳び越えて友達をつくることなどを目的にしています。この日は、40名の子どもと15名の保護者が参加し、役員20名が運営に当たりました。



午前10時20分から開会式を行ったあとレクリエーション開始、参加者は、「しっぽとりゲーム」や「お玉リレー」、「手つなぎ鬼」などのゲームや子ども盆踊りを楽しみました。最高気温が25度を超す夏らしい天気に恵まれ、子どもたちは汗びしょりになりながら、歓声をあげて公園内を駆け回っていました。



レクリエーションのあとは、待ちに待った昼食です。子どもたちは班ごとに分かれ、コンロや食材を運んだり野菜を切ったり、できることを分担しました。みんなで調理したジンギスカンや焼きそばはとても美味でした。

デザートのスイカを食べて昼食は終了、後かたづけをして、公園のゴミを拾って、楽しい楽しい夏のレクリエーションは終わりました。

□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□□■□□□

編集後記

今年のレインボーサマーフェスティバルは、会場設営が始まった木曜日から、お祭り本番の土曜、日曜、そしてお祭り終了後の会場撤収の日曜まで、毎日暑い日が続きました。晴天に恵まれたのは本当に有難いことです。一方で、会場設営や撤収に当たった地域の方々には、相当にお疲れになったようです。各作業も、例年よりも遅れ気味でした。

レインボーサマーフェスティバルだけでなく、ふれあい運動会も雪の祭典も、イベントを支えている町内会や各種団体などの地域の方々の平均年齢は70歳に近いのが現実です。いつまでもイベントを続けられるのか、不安です。もっともっと多くの方に、お力を貸していただきたいと思います。

東区苗穂地区の話題がご覧になれます。

パソコン・スマホから「苗穂東まちづくりセンター」で検索してください。

【お知らせ】今後の大きな行事の予定

- 10月23日(日) ひがしく健康スポーツまつり2016 (つどーむ)
- 12月 4日(日) 苗穂連町ふれあいもちつき大会 (苗穂・本町地区センター)
- 29年1月28日(土) 苗穂地区子ども雪の祭典 (苗穂グリーン公園)